

令和6年度 新潟市立味方中学校教育ビジョン

教育目標 自立に向かう生徒



めざす生徒像

- 課題を見つけ、解決しようとする生徒
- 他と協力しながら、追求する生徒
- 試行錯誤しながら、最後までやり遂げようとする生徒

育てる資質・能力

○深める力

○支える力

○やりぬく力

5つの重点事項

深い学びが生まれる
授業づくり

- 「探究の過程」の充実
- 振り返りをもとにした学びの価値づけ
- 評価と指導の一体化の促進（単元テストなど）
- タブレットを利用した「個別最適化な学び」

自立性と
社会性を育成する
生徒指導の充実

- ファシリテーションを活用した他者との協働
- 支持的風土の醸成
- 社会に目を向けた総合的な学習の実践
- PDCAサイクルを実践する特別活動

特別支援教育の
推進

- 学習環境のUD、指導方法のUDの整備
- 特別な配慮を要する生徒に対する指導、支援の充実
- 二人担任制によるきめ細やかな指導、支援

地域との連携

- コミュニティ・スクールの実施
- 総合的な学習の時間を中核とした「味方みらいのたねまきプロジェクトチーム」の継続

小・中で連携した
教育活動

- 小学校との実効性のある連携、協働
- 総合的な学習の時間における9年間を通じた学びの継続
- 食育を通じた、家庭・地域との連携

キーワード：「子どもが主体」「自主と協働の往還」「学びと社会のつながり」